



のびのこちゃん

あ お だ け



令和6年6月28日 7月号

たけまるくん

校外学習での学び

校長 今村 公子

梅雨入りが遅れ、夏が来たかと感じるような暑い6月になりました。雨が少ないと水不足が心配にはなりますが、梅雨明けが待ち遠しい日々です。

6月、6年生は日光修学旅行へ、4・5年生は三浦宿泊体験学習へ、1年生から3年生は八景島シーパラダイスに遠足に出かけました。どの学年もめあてを立て、実践を通して学んでくることができました。4・5・6年生の宿泊学習というのは、「集団の中での寝起き、食事や入浴等の日常生活を、家族以外の友達とともに体験をする自立技能実習体験の場」、「集団生活に必要なルール、親切、調整力、役割、辛抱等を学ぶ社会生活実習体験の場」、「宿舎や見学場所、関係の人たちとかかわる社会人体験実習の場」になります。

6年生の修学旅行では、「自分で考えて行動する」「礼儀をしっかりとる」「本気で楽しむ」をめあてに取り組んでいました。2日間とも天気に恵まれ、日光の自然を満喫することができました。自分の役割を意識し、責任を果たすことを実践することができたのではないかと思います。

4・5年生の宿泊体験学習では、回りの人のことを考えて行動するために、自分たちで考えて行動するために「協力」「声かけ」「気配り」を意識して活動してきました。どんなときにどのような声かけをしたらよいかを考えながら協力して活動することができたようです。

1年生から3年生の遠足では、3年生がリーダーでした。グループの人たちに声を進んでかけていて、頼もしい限りでした。1・2年生も約束を守り、グループの人たちと協力して行動していました。生き物に触れることができる場所では、たくさんの子どもたちが積極的に触って楽しんでいました。

どの学年もたくさんの経験をし、一回り遅くなったように感じます。竹山小学校の子どもたちは、目標をもってそれに向かって頑張ろうと意欲をもつと、力を発揮することができる子どもたちです。「やればできる子どもたち」です。遠足や宿泊学習で心動かす、頑張ったりやり切った達成感や満足感を心にとめ、日々の学校生活でも今回の学びを活かして行ってほしいと思います。



水量が極めて少なかった華厳の滝